

平成25年11月5日

武豊町長 初山 芳輝 様

武豊町補助金等検討委員会  
委員長 山田 豊

### 補助金等の検討に関する中間報告書について

補助金は、行政目的を効果的かつ効率的に達成する間接的手段として、これまで重要な役割を果たし、行政の補完という意味からも一定の成果をあげてきたと考えられます。今後も、社会情勢の変化や住民ニーズの変化などを踏まえ、住民や団体との協働による、効果的かつ効率的な補助制度としていく必要があると考えます。

武豊町の補助金制度については、第3次行政改革において検討し、補助金等認定会議を設置し、この後に発生した新たな補助金については、補助金等認定会議あるいは行政評価により必要性を確認し整理に努めています。また、平成16年度から18年度の補助事業は毎年5%マイナスシーリングを実施し削減にも努めています。現在第5次行革プランに基づき、各種補助金の適正化に向けた取り組みを進めている中で、住民目線で補助金のあり方を検討するために、武豊町補助金等検討委員会が設置されました。

今年度、当委員会は、補助金等認定会議で廃止及び見直しと判定された11件の補助金について、現状を確認し、広く住民ニーズに沿ったものであるかなどの視点から個別に見直しの方向性を検討しました。ここまでの検討内容を取りまとめたので以下に報告いたします。

### 記

#### 1 公的資格等取得補助金

廃止

意見 対象を見直し、公務に必要な資格は予算計上し取得することが望ましい。

#### 2 職員厚生補助金

廃止

意見 福利厚生は共済制度で実施されており、公費補助は廃止が望ましい。

#### 3 地域活動推進交付金

継続

意見 区の活動費用として、有効活用しているので継続が望ましい。

#### 4 原爆被災者健康診断旅費補助金

継続

意見 政策的な見地からも、法律がある以上継続する必要があると考える。

## 5 地域福祉サービスセンター補助金

継続審議

状況 社会福祉協議会の業務内容と重なっているサービスはないか、また補助金がなくなった場合の影響を検証中。

## 6 在宅重度身体障害者訪問審査補助金

継続

意見 法定的な裏付けもあり、補助金以外の手法への変更も考えられないので継続が望ましい。

## 7 敬老会開催補助金

見直し

意見 高齢者に対する敬意をはらう事業であり、継続する必要があると考える。高齢の概念も変化しており、支給年齢の引き上げ、金額の引き下げの変更することが望ましい。

## 8 母子福祉会補助金

廃止方向で見直し

意見 交流の場という部分では、現在はこの会にかわる色々な相談事業など充実されており、目的を達成している。廃止の方向で見直しが望ましい。

## 9 文化協会補助金

継続審議

状況 運営費補助、事業費補助について検討中。下部組織への助成について検討中。

## 10 文化芸術創造支援事業補助金

見直し

意見 文化創造プラン策定から10年が経過しており、早期の自立化に向けた具体的な取り組みが望まれる。

## 11 体育協会補助金

継続審議

状況 運営費補助、事業費補助について検討中。下部組織への助成について検討中。